

令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立川尻中学校
(川尻中学校区)

全国平均値との差（英語については、「話すこと」調査を除く）

	国語	数学	英語
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	+6.2	+6.0	-0.6
令和4年度	+1.0	-4.4	-1.3

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 76 % 全国 69.8 % 県 70 %</p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化 情報の扱い方</p>	<p>重点課題</p> <p>◎ 話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することに課題がある。(設問1(三) 全国平均との差-11.4)</p> <p>◇ 叙述の仕方などを確かめて、文章を再構成することに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎ インタビュー形式の内容、及び問いの理解、選択問題における言葉の精査の仕方等に重点を置いて解説するとともに、同様の問題への意識を高める。</p> <p>◇ 叙述の仕方などを確かめて文章を再構成する機会を多く設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎◇ 定期試験、実力テストにおける全国学力の類似問題(第3学年平均値) 目標75%→結果 %</p>
<p>数学</p> <p>本校 57 % 全国 51.0 % 県 49 %</p> <p>数と式 図形 関数 データの活用</p>	<p>重点課題</p> <p>◎ 複数のデータの傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。(設問7(2) 全国平均との差-7.5 / 設問8(3) 全国平均との差-3.7)</p> <p>◇ 複数のデータから情報を選択し、数学的な表現を用いて説明することに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎ 箱ひげ図などを用いて複数のデータの特徴や傾向を読み取り、データのどの部分に着目したか等の根拠を明確にするなどの場面を設定し、数学的な表現を用いて説明する意識を高める。</p> <p>◇ 複数のデータから情報を選択し、数学的な表現を用いて説明する機会を多く設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎◇ 定期試験、実力テストにおける全国学力の類似問題(第3学年) 目標70%→結果 %</p>
<p>英語</p> <p>本校 45 % 全国 45.6 % 県 43 %</p> <p>聞くこと 読むこと 話すこと 書くこと</p> <p>※「話すこと」は、全国値のみ推定値</p>	<p>重点課題</p> <p>◎◇ 事柄についての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを選択する問題に課題がある。(設問3 全国平均との差-15.1) また、ある場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する問題に課題がある。(設問1(3) 全国平均との差-10.8)</p> <p>改善の方策</p> <p>◎◇ 聞き取り問題ができていないため、ただ聞くのではなく、聞いたことを頭にいれながら、質問にあった答えを答えられるようにする練習をしていく。</p> <p>検証</p> <p>◎◇ 全国学力(設問1(3))の類似問題(第3学年) 目標60%→結果 % ものごとについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えを書く類似問題 目標50%→結果 %</p>

【来年度に向けて】